

活動報告

令和元年 厚生連薬剤師会学術活動報告

小千谷総合病院、薬剤部；薬剤師

と やま よし とよ
外山 芳豊

新潟県厚生連薬剤師会は令和元年8月現在122名が在籍しています。

当薬剤師会は、春・秋季会員全体の研修会を定期開催しています。また、新任薬剤師の育成の為、年2回全体の研修を開催し取り組んでいます。

近年、全国的に病院薬剤師が不足傾向であり、当会においては大幅な人員不足という大きな問題を抱えています。

今、病院薬剤師は高度医療機器の導入等により業務の改善を行い、医師、他職種、保険薬局と連携・協働し更なる安全で安心な薬物療法の提供をする義務があります。その為には専門薬剤師、認定薬剤師の資格が必須となっています。多くの人材が、自己研鑽し資格を取得する事が必要です。

令和元年度の発表、研修会、論文投稿など学術活動は以下のとおりです。

(1) 薬学雑誌139巻 投稿

時 平成31年4月8日(月)

「デキサメタゾンによる吃逆に対して薬剤師によるステロイドローテーションの
処方提案が有効であった日本人の1症例」

あがの市民病院 細川 浩輝

(2) 日本農村医学会新潟地方会第69回例会

時 平成31年4月13日(土)

所 長岡中央総合病院

演題名：①「メトロニダゾールゲルの使用により乳癌によるがん性皮膚潰瘍の疼痛と悪臭が改善し、
オピオイドの減量が可能となった1症例」

上越総合病院 村上 幸恵

②「高齢者糖尿病患者に対する DPP-4阻害薬の使用と水疱性類天疱瘡の発症についての検討」

長岡中央総合病院 石塚 ほから

③「外来がん患者服薬指導業務を開始して」

佐渡総合病院 引野 真由美

(3) 第55回厚生連薬剤師会総会・業務研修会並びに特別講演

時 令和元年5月25日(土)

所 パストラル長岡

業務研修会(シンポジウム)

テーマ：緩和ケア

佐渡総合病院 金子 睦志

佐渡総合病院 引野真由美 先生

新潟市民病院 田中 裕子 先生

特別講演Ⅰ

「診療報酬やがん対策基本計画の観点から薬剤師に期待される役割と取り組み」

メディキャスト株式会社厚生政策情報センター事業部

山口 聡 先生

特別講演Ⅱ

「神経障害性疼痛の診療」

新潟大学医歯学総合病院 集中治療部 助教 麻酔科外来医長

病棟長 清水 大喜 先生

(4) 第30回新潟県薬剤師のための感染制御セミナー

時 令和元年6月29日(土)

所 新潟テルサ

演題名：「エキスパートから学ぶ検体別細菌検査の考え方～尿培養に対するチームアプローチ～」

あがの市民病院 細川 浩輝

(5) 令和元年度 前期新任薬剤師教育研修会

時 令和元年 7月27日 (土)

所 長岡中央総合病院；健診棟 2階会議室

○研修

「災害医療における薬剤師の業務について」

講師 新潟大学医学部災害医療教育センター 和泉 邦彦

「インスリンのデバイスについて」

「糖尿病～チーム医療の中での薬剤師の役割～」

講師 長岡中央総合病院 安達麻祐子

(6) 薬学雑誌139巻 投稿

時 令和元年 8月20日 (火)

「クエチアピンおよびメサドン投与中に重篤な低血糖を発症したがん患者の1症例」

佐渡総合病院 金子 睦志

(7) 第49回日本病院薬剤師関東ブロック大会

時 令和元年 8月24日 (土)

所 栃木県総合文化センター

演題名：「医師が薬剤師に求める薬学的情報は何か～アンケート調査から見えてきたもの～」

糸魚川総合病院 黒山 尚仁

(8) 第8回日本くすりと糖尿病学会学術集会

時 令和元年 9月7日 (土)

所 札幌コンベンションセンター

演題名：「水泡性類天疱瘡を発症した高齢者糖尿病の1例」

長岡中央総合病院 石塚 ほから

(9) 令和元年度 副薬剤長・主任会議

時 令和元年 9月7日 (土)

所 長岡中央総合病院；3F ラウンジ

○議題

- ・令和2年度厚生連薬剤師会総会・業務研修会について
- ・業務内容および人員問題について
- ・他施設への質問・協議事項について
- ・厚生連薬剤師会への提言・質問事項について

(10) 新潟県病院薬剤師会学術講演会

時 令和元年10月18日 (金)

所 ホテルニューオータニ長岡

演題名：「水泡性類天疱瘡を発症した高齢者糖尿病の1例」

長岡中央総合病院 石塚 ほから

(11) 第50回全国厚生連病院薬剤長会議学術総会

時 令和元年11月1日 (金)

所 ホテル日航福岡

演題名：「当院における AST の活動 ～運用開始1年での薬剤師の視点からの成果と課題～」

長岡中央総合病院 笹原 一裕

(12) 第29回 日本医療薬学会年会 福岡

時 令和元年11月3日 (土)

所 福岡国際会議場

演題名：「炭酸ランタン水和物の剤型変更に伴う血清リン値の変動調査と服用性調査」

佐渡総合病院 霍間 尚樹

演題名：「抗菌薬による薬剤熱が疑われた1症例」

新潟医療センター 渡貫 悠

(13) 令和元年度厚生連薬剤師会秋季研修会

時 令和元年11月9日 (土)

所 新潟東映ホテル

○会員発表

1. 「外来化学療法に対する薬剤師の介入ーがん患者指導管理料ハ算定についての取り組み」
けいなん総合病院 片桐 秀樹
2. 「薬剤が嚥下機能に及ぼす影響の調査」
新潟医療センター 監物 慶英
3. 「はじめよう災害薬事」
糸魚川総合病院 黒山 尚仁
4. 「医師が薬剤師に求める薬学的情報は何か～アンケート調査から見えてきたもの～」
糸魚川総合病院 山岸 良寛
5. 「薬剤師による休業期間のある経口フッ化ビリミジン系抗がん剤の投与量適正化」
上越総合病院 桑原 玄樹
6. 「免疫チェックポイント阻害薬の使用状況」
長岡中央総合病院 佐藤 康
7. 「入院時初回面談開始に伴う薬剤部の業務見直しと薬剤管理指導件数の推移」
佐渡総合病院 尾形 麻衣
8. 「副薬剤長主任会議報告」
柏崎総合医療センター 鈴木 知信

特別講演Ⅰ

「児童精神科薬剤指導の取り組みから見えてきたこと
～医師と薬剤師と薬剤指導と、ちょっとだけグアンファシンについて～」
新潟大学大学院医歯学総合研究科地域精神医療学寄附講座
特任講師 杉本 篤言 先生

特別講演Ⅱ

「インフルエンザ診療アップデート」
新潟大学医歯学総合病院 感染管理部
准教授 茂呂 寛 先生

(14) 第13回日本腎臓病薬物療法学会 ポスター発表

時 令和元年11月16日（土）
所 熊本城ホール
演題名：「血液透析患者に対するデノスマブの効果についての検討」
長岡中央総合病院 石塚 ほから

(15) 第54回病院薬学研修会

時 令和元年11月17日（日）
所 新潟ユニゾンプラザ
演題名：「摂食嚥下カンファレンスへの参加と薬剤が嚥下機能に及ぼす影響の研究」
新潟医療センター 監物 慶英

(16) 新潟県病院薬剤師会学術講演会

時 令和元年11月22日（金）
所 新潟ユニゾンプラザ
演題名：「抗菌薬による薬剤熱が疑われた1症例」
新潟医療センター 渡貫 悠

(17) 令和元年度 後期新任薬剤師教育研修会

時 令和元年11月23日（土）
所 長岡中央総合病院：健診棟2階会議室
○テーマ発表「自分が取り組んでいる業務または研究」について
（研修2年目の薬剤師による発表）
○研修
「事例に学ぶ患者対応術」
講師：杏林製薬株式会社
「麻薬という言葉と薬剤師の役割～患者・医療スタッフと向き合う為に～」
講師：佐渡総合病院 金子 睦志

(18) 長岡癌治療セミナー

時 令和元年11月26日（火）
所 ホテルニューオータニ
講演名：「癌治療における薬剤指導」
長岡中央総合病院 青木 祥子